

共生

新発田市立本丸中学校
生徒指導だより
平成30年2月1日(木)
第 8 号

本丸中学校の様子

平成30年になってから約1ヶ月が過ぎました。生徒はとても落ち着いた様子で生活しています。1月に入ってから寒波の襲来が続き、鉛色の空の下での生活が続いていますが、学校生活の中で、お願いとうれしい話題をお伝えします。

○お願い

1つ目のお願いは交通マナーの事です。

雪で狭くなっている道を横に広がって歩いていて車との接触が心配されます。これは、1学期から繰り返し注意していることですが、狭い道や歩道のない道もあります。自動車の運転手も十分に気を配りながら運転しているはずですが、吹雪や積雪等により視界が遮られる場合もあります。特に道路状態が悪いときは危険です。早めに自宅を出て余裕を持って登校することも心掛けてください。

2つ目のお願いは冬期間の送迎の事です。

冬期間、保護者が生徒を登下校時に送迎する場合、校門前の道路に停車しますと、他の車両の迷惑になるばかりか事故の可能性が大きくなり大変危険です。送迎の際は校門から離れたところで乗降させるか、校地内まで入り乗降させてください。

また、校地内から校門外へ出る場合、校門前で一時停止を厳守し、生徒の登下校の妨げにならないようにしてください。その際、校門前はT字路と同じ扱いとなりますので、道路側信号が青でも赤でも道路に出ることができます。特に、校門内から右折する場合は(赤でも)信号前で停車せず、そのままお進みください。渋滞を防ぐためにもご理解よろしくをお願いします。

○うれしい話題

職員玄関や生徒玄関前に積もった雪を、朝早く登校した生徒たちが、進んで除雪作業をしてくれています。この姿は本丸中の生徒が持っている「本丸魂」の具体例と言えます。全校生徒のために何をすべきかを自覚している証拠ではないでしょうか。他にも、年間を通して始業前に職員玄関や教務室前の廊下を掃除してくれている生徒もいます。大変うれしいことです。

この他、本丸中学校を訪れる多くの方から「あいさつがとてもよいですね。」と、元気なあいさつを褒めていただいています。



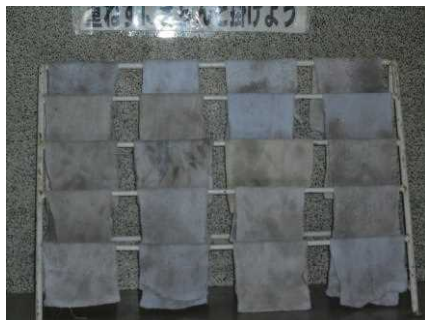
【生徒玄関前の雪かき】

先日の3年生の三者面談で来校した保護者の方からは、掃除後の雑巾がきれいに干してあることを褒めていただきました。冷たいバケツの水で絞った雑巾掛けは、冬季になれば余計に冷たさが身に染みます。それでも生徒は一生懸命に校舎の雑巾掛けを行い、洗い終わった雑巾をきれいに片付けている姿は素晴らしいことです。

自分たちが生活する学校に愛着を持ち、大切に使用している姿を感じる取ることができます。このような生徒がたくさんいることが、私たち教職員の誇りです。



【1年生のトイレ前】



【2年生のトイレ前】



【3年生のトイレ前】

生徒指導の状況 1月31日(水)現在

インターネットのトラブル(3件、指導継続中)、生徒間のトラブル(1件、解消済み)
不要物(菓子)の持込(2件)

残念ながら冬休みを挟んで今月末までに、上記のようなことが起こりましたのでお知らせします。インターネットのトラブルでは、安易な気持ちでSNSを利用し、拡散されたことにより、周りの生徒に誤解を招いた件がありました。

今後、3年生は携帯電話(スマートフォン)等を所有する生徒が多くなると思います。家族内で明確なルールを決めて使用してください。

冬の交通安全について

寒波の影響で、積雪や凍結など道路状態が悪化しています。登下校に限らず、いつも以上に周囲の状況に気を配り、交通安全に注意してほしいと思います。

1 安全な登下校をめざして

(1) 歩道のない道路では右側通行をし、道路を広がって歩かないこと。

普段よりも道路が狭くなっています。広がって歩いていると車両が通りにくくなり、車両と接触する危険性が高まります。特に傘をさしている時は、思った以上に幅が広がります。また、左右に別れて歩いている人がいると、車両の通路をふさぐこととなります。歩道が左側にある場合を除き、右側通行をしましょう。そして、歩道のない道路では縦一列で歩くようにしましょう。

(2) 道路を横断するときは、必ず左右を確認すること。

横断歩道や信号がある交差点でも事故に遭うことがあります。交差点や横断歩道の脇に雪が積まれている時は、車両の運転手から歩行者が見えにくくなるため、特に注意が必要です。車両の動きにはいつも注意を払いましょう。

(3) 車道への急な飛び出しをしないこと。

飛び出しは大変危険な行為です。道路に出るときは必ず立ち止まり、左右を確認しましょう。毎年のように細い道から出てくる車両と接触事故があります。また、細い道は左右が見通せないため、車両は前方まで出て、左右を確認する場合があります。特に雪が積もっていると見えにくくなるため気を付けましょう。

(4) 横断歩道では車道から離れて待ち、青信号でも周りを確認しながら歩き出すこと。

降雪や道路凍結による車両のスリップなどで、事故に巻き込まれる危険性が高くなります。油断せず、常に周りに気を配りましょう。また、雪玉を投げながら、友達とふざけたりして歩くことは、周りに迷惑を掛けるだけでなく自分にも危険が及ぶので、絶対にしないようにしましょう。

2 自転車について

(1) 降雪や凍結の場合は絶対に自転車に乗らないこと。現在、登下校や部活動で使用禁止です。

3 交通事故に遭ったとき

(1) けがをしたり、自転車等が壊れたときは、必ず学校と警察に届けること。

(2) けが等がなくても、相手の名前や連絡先を聞いておくこと。相手が名乗らない場合は、車両のナンバーや車種の特徴を覚えておくこと。

4 通塾等における交通安全について

(1) 複数でアーケードを広がって歩かない。

(2) 道路を横断する時は、信号や横断歩道を利用する。

交通安全のためのルールは登下校だけに限りません。上記のルールやマナーを守らず、一般の歩行者にも迷惑をかけてしまう場合があるようです。特に、新発田駅前通りに多数ある学習塾に通う生徒の交通安全については、交通量が多いことから注意が必要です。

事故に遭わないため、保護者におかれましても、十分注意されて送迎をお願いします。